

2016 日本代表チーム選手選考規定案 赤字修正箇所 青字は説明

1. 国際大会への日本代表チーム選手選考は日本代表選抜ランキングと主催者の選考基準に合わせて行われる。選考基準が主催者により設定されない場合は、日本代表チーム選手選考は原則として当該国際大会の開催される前年度の日本代表選抜ランキングのポイント 100%と前々年度の日本代表選抜ランキングのポイント 50%の合計により、その上位から順に選考する。
2. 日本代表選抜ランキングは、PJL 大会で成立したタスクのどれか 1 本のディクオリティが 0.6 以上となった大会の総合順位および、次項に定める国際大会の総合順位に対して与えられる点数のうち高いほうから 3 大会（ただし、少なくとも 1 大会は PJL 大会とする）の点数を合計してつけるランキング（同点が出た場合は、参加した全ての大会の平均点の高いほうを高順位とする）である。
3. 日本代表選抜ランキングに計上できる国際大会は FAI 公認世界選手権、FAI 公認大陸選手権、PWCA 公認ワールドカップ（本大会のみとし、プレあるいはセレクトツアールなどは含まない）および海外で開催された FAI カテゴリー 2 以上の国際大会とする。また、海外での大会をポイントに計上したい選手は原則として大会終了後 1 ヶ月以内に JHF パラグライダー競技委員会までポイント計算に必要な書類（~~選手全員フルネーム~~と各タスクの成績（そのタスクに参加した選手全員のフルネームとそのタスクのディクオリティが分かるもの：もしディクオリティが分からない場合は、そのタスクトップの選手の得点を 1000 で割ったものをディクオリティとする）の記載されたオフィシャルフィナルリザルト）を提出する。より分かり易く表現。
4. 日本代表選抜ランキングの各大会におけるポイントは次の通りとする。
ポイント = $N \times (1 + S/100) \times (1 + R \times 5/100)$ （小数点以下第 2 位を四捨五入し、第 1 位まで算出する）
ここで $N = -\alpha \sqrt{\text{（本人順位} - 1\text{）} + \text{（}50 - P\text{）}}$
ここで $\alpha = (49 - P) / \sqrt{\text{〔（成立したタスクにおける参加者数累計）} / \text{（成立した本数）〕} \times 0.6 - 1]$
 $P = 30 - \text{（成立したタスクにおける参加人数累計）} / \text{（成立したタスク本数）}$ とし、この値が負になった場合は 0 とする。
 $R = \text{（大会における各タスクのディクオリティの合計値} - 1\text{）}$ で最大値は 3 とする。
 $S = \text{成立した各タスクに参加したシード選手のシード係数値の合計を、その大会期間中で合算したものを、その大会で成立したタスク本数で割った数値とする。}$
同順位が複数出た場合は同順位者を繰り下げた順位までの平均点とする。
5. 国際大会のポイント計算に当たって：
 - a) 国際大会は 4 項の計算式に準ずる。
6. その他の要件：
 - a) JHF フライヤー登録が有効であること。
 - b) 理事会の承認を受けること。